

英靈たちの歌

1. 陸の英靈の声

あなたの子どもを戦争に行かせたいですか
あなたの子どもを戦場に送りたいですか
「戦うときは戦う」
誰と戦うのですか
「国のために戦う」
どの国と戦うつもりですか
机の上で戦っていたあの人たちは
号令するだけのあの人たちは
負け戦なのに勝利を唱えたあの人たちは
そして今を生きるあなたたちも
南の島のどこでわたしが死んだのか
誰も知らない
あなたは 子どもに 何を 手渡したい
あなたは 子どもに 何を 手渡さない
空を 山を 鳥を 大地を
さえずりを 美しさを 優しさを
武器を 戦場を 不条理を 無念さを
手渡してはいけない
あなたは 子どもに 何を 手渡したい
あなたは 子どもに 何を 手渡さない
空を 海を 雲を 銀河を
光る帆を いつくしみを ほほえみを
武器を 血のむごさを 無言の死を
にくしみを 手渡してはいけない
海よりも空よりも 深い寂しさを
あなたは子どもに 手渡したいのですか
変えてはいけないもの
この手のやさしさだ
この手のだしさだ

昨年の大阪城ホールで開催された日本のうたごえ祭典で手話を交えて核兵器廃絶を願った佐藤しのぶさんの演奏は、1万人を超える聴衆の心に深く響きました。この曲は、被爆国から反戦・反核のメッセージを世界へ広げたいという佐藤さんの願いに、作詞家で直木賞作家のなかにし礼さんが応え、昨年発表されました。佐藤さんより「うたごえの皆さんに是非とも歌って広めてほしい。」と想いを託され、大阪のうたごえ協議会として金井信さんに編曲を依頼し、混声合唱曲としての初演となりました。

今までに平和憲法が変えられようとしている中、新実徳英、和合亮一両氏に新たな作品を作っていただきました。「英靈とは赤紙一枚で戦争に取られ、死んでいった兵士たちであるべきだ。靖国神社にお詣りする政治家たちの英靈とは全く異なる。」この新実氏の思いを込めてこの作品は作られました。

1. 陸の英靈の声、2. 海の英靈の声、3. 空の英靈の声の3曲からなるこの曲は、ふたたび英靈をつくりさせてはならない、と深く心に響いてきます。



リメンバー

この 地球を
宇宙から ながめたら
美しい 青い星だ
国境は 引かれていない
今も どこかで
戦争は つづいてる
悲しみと 山のような
屍が 折り重なって
戦争と 核兵器のない
平和の 実現を
願う 人は集まれ！
リメンバー ヒロシマ・ナガサキ
過ちは繰り返さない
リメンバー ヒロシマ・ナガサキ
人間に英知と愛があるなら

愛と平和 自由を
私たちにください
愛と平和 自由を
私たちにください（繰り返し）
遠くとも 核なき世界を
目指して 手を繋ぎ みんな歩きはじめよう
リメンバー ヒロシマ・ナガサキ
沈黙にさよならしよう
リメンバー ヒロシマ・ナガサキ
行動と勇気で生まれ変わろう
愛と平和 自由を
私たちにください